

平成29年度 行政評価 施策カルテ

施策名 1 地域特性を生かした産業集積の促進

施策主管課 産業政策課 総合計画記載頁 135ページ

1 施策の位置付け

|      |                                  |                |                     |                     |   |
|------|----------------------------------|----------------|---------------------|---------------------|---|
| 政策の柱 | IV 市民の豊かな暮らしを支える活気と活力のある社会を築くために | 政策名<br>(基本施策名) | 17 地域産業の創造性・発展性を高める | 政策の達成目標<br>(基本施策目標) | 本市の農業、商業、工業において、相互に新たな関係や連携が生み出され、地域資源の有効活用や人材の交流が活発化して、地域産業の創造性・発展性が高まっています。 |
|------|----------------------------------|----------------|---------------------|---------------------|---|

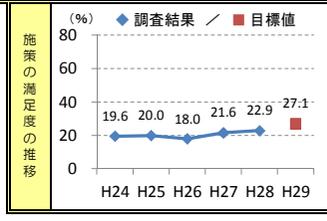
2 施策の取組状況

|      |  |
|------|--|
| 施策目標 | 新たな時代のニーズや変化に対応できる地域の特性を活かした産業集積が進んでいます。 |
|------|--|

| ① 施策指標   | 指標名(単位)  |             | H24    | H25     | H26   | H27   | H28   | H29<br>(目標年) | 評価         | ② 市民意識調査結果<br>指標3 | 指標名(単位)    |          | H24<br>(現状値) | H25       | H26      | H27      | H28   | H29    | 評価 |       |       |
|--|----------|-------------|--------|---------|-------|-------|-------|--------------|------------|-------------------|------------|----------|--------------|-----------|----------|----------|-------|--------|----|-------|-------|
|  | 指標1      | 市内事業所数(製造業) | 単年度目標値 | 590     | 600   | 610   | 620   | 630          | 640        |                   | -          | -        | 調査結果         | 19.6%     | 20.0%    | 18.0%    | 21.6% | 22.9%  | B  |       |       |
| 現状値  |          |             | 582社   | 実績値     | 553   | 537   | 529   | -            | 集計中        | 目標値(H29)          |            |          |              |           | 27.1%    | 前年度からの増減 | 0.4pt | -2.0pt |    | 3.6pt | 1.3pt |
| 目標値(H29)   |          |             | 640社   | 単年度の達成度 | 93.7% | 89.5% | 86.7% | -            | -          |                   |            |          |              |           |          |          |       |        |    |       |       |
| ③ 主要な構成事業の進捗状況<br>(主要な構成事業の個別の進捗状況は、「3 施策を構成する事業の状況」を参照) |          |             |        |         |       |       |       |              |            | B                 |            |          |              |           |          |          |       |        |    |       |       |
| ① 施策指標   | 指標名(単位)  | 単年度目標値      |        |         |       |       |       |              |            | 【参考】中核市等との水準比較    | 指標名(単位)    |          | H24          | H25       | H26      | H27      | H28   | H29    |    |       |       |
|  |          | 現状値         |        |         |       |       |       |              |            |                   | 中核市平均      | 45       | 45           | 42        | 42       | 42       |       |        |    |       |       |
|  | 実績値      |             |        |         |       |       |       |              | 中核市での本市の順位 |                   |            | 22位/41市中 | 22位/41市中     | 24位/42市中  | 25位/43市中 | 25位/45市中 |       |        |    |       |       |
|  | 目標値(H29) |             |        |         |       |       |       |              |            |                   | 中核市平均      | 989,176  | 974,697      | 1,073,715 | -        | -        |       |        |    |       |       |
|  | 現状値      |             |        |         |       |       |       |              | 中核市での本市の順位 |                   |            | 7位/43市中  | 5位/45市中      | 6位/45市中   | -        | -        |       |        |    |       |       |
|  | 実績値      |             |        |         |       |       |       |              |            |                   | 中核市での本市の順位 | 7位/43市中  | 5位/45市中      | 6位/45市中   | -        | -        |       |        |    |       |       |

※「①施策指標」の単年度の達成度の計算について

|                                  |   |
|----------------------------------|---|
| ★ 進増型の指標(目標値が基準値より増加することが望ましいもの) | $\frac{\text{実績値}}{\text{目標値}} \times 100 (\%)$ |
| ★ 通減型の指標(目標値が基準値より減少することが望ましいもの) | $\frac{\text{目標値}}{\text{実績値}} \times 100 (\%)$ |



|                 |   |                                     |                                      |
|-----------------|---|-------------------------------------|--------------------------------------|
| ① 施策指標          | A: 達成度90%超 [33点]  | B: 達成度70%~90% [25点]                 | C: 達成度70%未満 [15点]                    |
| ② 市民意識調査結果(満足度) | A: 前年度より向上 (+5pt超) [33点]  | B: 前年度水準 (±5pt以内) [25点]             | C: 前年度より低下 (-5pt超) [15点]             |
| ③ 主要な構成事業の進捗状況  | A: 計画以上 (主要な構成事業の2割超が計画以上) [33点]  | B: 計画どおり (主要な構成事業の8割以上が計画どおり) [25点] | C: 計画より遅れ (主要な構成事業の2割超が計画より遅れ) [15点] |
| 総合評価            | 順調: (A評価が2つ以上 (C評価がある場合を除く。)) [90点以上]<br>概ね順調: (主にB評価が2つ以上) [65点以上90点未満]<br>やや遅れている: (C評価が2つ以上) [65点未満] |                                     |                                      |

取組内容と成果・成果の要因、進捗の状況

|            |   |       |  |      |   |
|------------|---|-------|--|------|---|
| 施策を取り巻く環境等 | <ul style="list-style-type: none"> <li>圏央道の整備により物流機能が向上し、近県や栃木県の県央及び県南の市町を中心に、団地の新規造成・分譲が進んでおり、企業誘致が活発化している。</li> <li>景気の持ち直しの動きを受け、大企業を中心に企業の設備投資・規模拡大への意欲も高まっている。</li> </ul>                        | 市民満足度 | 景気の持ち直しの動きに伴い企業活動が活発化しており、市民意識調査の満足度が上昇したと考えられる。 | 総合評価 | - |
| 施策指標       | <ul style="list-style-type: none"> <li>本市事業所数(製造業)については、従業員20人以上の事務所数は概ね横ばいであるが、従業員数4人以上19人以下の事業所が減少していることから、全体の事業所数は減少傾向にあると推測される。</li> <li>市内工業団地の企業立地件数については、清原工業団地などにおいて企業立地件数が増加している。</li> </ul> |       |  |      | - |

3 施策を構成する事業の状況

※凡例 ○:「総合計画の戦略プロジェクト・主要事業」対象、★:「③ 主要な構成事業の進捗状況」対象(5事業選択)

| No. | 事業名                            | 戦略P・主要事業※ | 事業の目的                        | 事業内容                  |  | 事業の進捗状況 | H28事業費(千円) | 開始年度 | 日本一施策事業 | 施策目標を達成するための取組方針   |
|-----|--------------------------------|-----------|------------------------------|-----------------------|--|---------|------------|------|---------|--|
|     |                                |           |                              | 対象者・物(誰・何に)           | 取組(何を)   |         |            |      |         |  |
| 1   | 次世代産業イノベーション推進事業               | ○★        | イノベーション創出の推進                 | 市内に本社または主たる事業所を持つ中小企業 | 新産業分野における研究開発等に係る経費の一部を補助  | 計画どおり   | 1,783      | H25  |         | 中小企業等が持続発展していくためには、「第4次産業革命」と言われるIoTやAIなどの技術の導入が重要であることから、ICTなどをテーマとする異業種交流会や各種セミナーを開催し、企業間・産学の連携を推進していく。                                    |
| 2   | 地域産業活性化支援事業(新産業創出支援事業補助金)      | ○★        | 持続可能な産業基盤の構築                 | 市内に本社または主たる事業所を持つ中小企業 | 新産業分野における研究開発等に係る経費の一部を補助  | 計画どおり   | 5,184      | H24  |         | 中小企業等のICTやAIなどの技術の導入が急務な中、革新的な技術・アイデアなどの研究開発が遅れていることから、企業のニーズを踏まえた効果的な補助内容に見直ししていく。  |
| 3   | 企業立地・企業定着促進拡大再投資補助金            | ○★        | 企業の誘致及び域内再配置、既存企業の維持・発展を支援   | 新規立地、施設設備等の増設をした企業    | 企業投資額の一部を補助  | 計画どおり   | 223,283    | H18  |         | 引き続き市内工業団地内の未利用地等への企業誘致及び既存企業の定着・拡大再投資への支援を行うほか、人口減少に対応するため、地方への本社機能移転を促進する取組が必要であることから、東京圏等の企業を対象とした本社機能立地支援事業を新たに実施する。                     |
| 4   | 企業誘致推進事業費                      | ○★        | 新規企業誘致の推進と、市内既存企業に対する事業拡大の促進 | 企業                    | 企業誘致の推進に関する情報収集及び誘致活動  | 計画どおり   | 2,125      | H19  |         | 産業団地等への新規企業誘致を図るため、引き続き、企業誘致に係る情報収集及び誘致活動を行っていくとともに、東京圏において、企業との中長期的な関係を構築する取組が必要であることから、本市に縁のある経営者等と市長とのビジネス交流会を開催するなど、企業誘致に向けた情報発信を強化していく。 |
| 5   | 産業振興機能強化事業                     |           | 持続可能な産業基盤の構築                 | 市内に主たる事務所を有する事業者等     | ・産業振興ビジョン推進に係る施策事業の検討<br>・産業界との意見交換  | 計画どおり   | 50         | H24  |         | 産業振興ビジョン策定から5年が経過しており、本市産業を取り巻く環境が大きく変化していることから、産業振興協議会の意見を踏まえながら、今後の施策等の取組の方向性を検討・決定し、産業振興ビジョンの見直しを行う。                                      |
| 6   | 地域産業活性化支援事業(高度技術産学連携地域対象事業補助金) |           | 先端技術産業等の立地や集積、技術高度化の促進       | 市内に主たる事務所を有する事業者等     | ・事業費の一部負担による、技術高度化の推進  | 計画どおり   | 336        | H18  |         | 中小企業等のICTやAIなどの技術の導入が急務な中、革新的な技術・アイデアなどの研究開発が遅れていることから「栃木県産業振興センター」が実施する補助制度の周知徹底を図り、市内企業の利用促進に努めていく。  |
| 7   | 地域産業活性化支援事業(販路開拓支援事業補助金)       |           | 中小企業等の新たな販路や取引先等の開拓          | 市内に主たる事務所を有する事業者等     | 新たな販路開拓のために開催される国内外における一定規模以上の展示会等に参加する際の経費の一部を補助                              | 計画どおり   | 1,880      | H23  |         | 中小企業の海外進出の相談件数が増加しており、中小企業の海外ニーズが高まっていることから、県や海外進出支援機関などとの連携や補助制度の周知徹底を図り、企業の国内外への事業拡大や新たな事業提携先の開拓支援をしていく。                                   |
| 8   | うつのみやアグリネットワーク推進事業補助金          | ★         | 6次産業化や農商工連携の推進               | うつのみやアグリネットワーク運営委員会   | アグリネットワーク運営委員会が実施する、農業者と他産業者との連携促進の取組や、宇都宮の農産資源を活用した新商品創出を促進するための事業に要する経費の一部補助 | 計画どおり   | 8,592      | H19  |         | 6次産業化や農商工連携の推進し、宇都宮産農産物の需要拡大と振興を図るため、意欲のある農業者を中心に新規会員の発掘に努めるとともに、研究会や交流会の開催による会員同士の交流促進や新たに商品開発に向けたワークショップを開催し、新商品創出を促進する。                   |

4 今後の施策の取組方針

| 今後の方向性  |   |
|---|---|
| <p>課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>◆市内における小規模事業者数は減少傾向にあることから、中小企業等の事業継承や持続的成長に向けて、生産性向上や新事業創出などが求められることから、企業がこれらに対応できるよう、新技術に関する情報提供などの支援を強化する必要がある。</li> <li>◆市内工業団地の企業立地数は増加傾向にあるが、立地企業の継続的発展と地域産業の基盤強化、さらには人口流入を図るため、市内既存企業の定着及び拡大に対する支援を継続するとともに、東京圏等からの企業誘致に向け効果的な支援策が必要である。</li> <li>◆アグリビジネス創出促進事業については、宇都宮産農産物を使用した新しい商品の開発や付加価値を付けることを通し、農産物の需要拡大や農業者の所得向上を図るため、新商品の販路の開拓支援を行う必要がある。</li> </ul> | <p>方向性</p> <p>〈施策全般〉<br/>社会経済動向の変化に的確に対応しながら、産業界をはじめ、様々な機関と連携し、地場産業の基盤強化や戦略的な産業集積の促進などに取り組んでいく。</p> <p>〈主要事業〉<br/>◆次世代産業イノベーション推進事業<br/>本市のコーディネーターを活用し、企業や大学などとの連携や企業間の交流を促進させるとともに、ICTなどの技術導入支援なども行いながら、企業の生産性向上や新事業創出、新分野への進出の支援強化に努めていく。<br/>◆新産業創出支援事業<br/>本市の重点分野である次世代モビリティ、環境・エネルギー、医療・健康福祉の各分野においては、新たな技術・製品の創出を促進するため、企業が行う研究開発から販路開拓までの一貫した支援の強化に努めていく。<br/>◆企業立地・拡大再投資補助金・企業誘致推進事業費<br/>既存企業の定着促進及び事業拡大に向けて、企業ニーズを踏まえた補助メニュー拡充など支援策の充実を図る。また、東京圏等からの積極的な企業誘致に向け、関係各機関と連携を図りながら、誘致策の充実及びPR活動に努めていく。</p> <p>〈その他個別事業〉</p> |